

## 青春

青春とは人生の或る期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。年を重ねたばかり人は老いない、理想を失ふ時に初めて老いがくる。歲月は皮膚のしわを増すが情熱を失う時に精神はしぼむ。苦悶や狐疑や不安、恐怖、失望、こう言うものこそ恰も長年月の如く人を老いさせ、精氣ある魂をも芥に帰せしめてしまふ。年は七十であつたと十六であつたとその胸中に抱き得るものは何か。曰く「驚異その愛慕心、空にひらめく星、その輝きにも似たる事物や思想に対する歓迎、事に處する剛毅な挑戦、小児の如く求めて止まぬ探求心、人生への敬喜と興味。人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる。人は自信と共に若く、恐怖と共に老ゆる。希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる。大地より、神より、人より、美と喜悦、勇氣と壯大偉力との靈感を受ける限り人の若さは失われぬ。これらの靈性感が絶え、悲歎の白雲が人の心の奥までも蔽いつくし、皮肉の厚氷がこれを固くとぎすに至ればこの時にこそ人は全くに老いて神の憐みを乞ふる他はなくなる。